

YAサポーター'sレポート2016

中央図書館では2016年6月から9月まで、5人がサポーターとして活動しました。おすすめの本を紹介してくれました。

(書名をクリックすると、ご覧の画面から蔵書検索ページに移動します。)

サポーターS.Mの「青春」の本

[『終物語』西尾維新／著（講談社）](#)

アニメ、映画化もされた人気作品「物語」シリーズの中の一冊です。

主人公は一見普通の高校生。<物語>は受験を控えた彼の前に突如現れた、謎の後輩の怪しくも正しい導きによって進行していきます。

主人公が忘れていた過去が紐解かれていくうち、元クラスメイトの少女との思わぬ関係が浮き彫りになっていたり、不思議な出来事が起こっていき・・・。

面白く、悲しく、勇気をもらえる作品です。一度手に取ってみてください。

サポーターY.Tの「ミステリー」の本

[『COVERED』森晶麿／著（講談社）](#)

この本の舞台は瀬戸内海に浮かぶO島。この島には〈鬼〉が出ると噂され、周囲の住民さえも近づきません。そんな島を天才美容外科のM博士が購入し・・・。

私はこの本の最後がとても印象的でした。本を閉じたときに、ああ、そういうことか。と、なりました。また、すごく綺麗な終わり方だとも思いました。

ミステリー好きには是非読んでもらいたい一作です。

サポーター W.N の「SF」の本

[『ナイツ & マジック』天酒之瓢／著（主婦の友社）](#)

妄想が現実になる。

「オリンピックで金が取れたら」「東京ドームでライブができれば」誰もが抱く淡い夢。現実にはできる人はほんのわずか。選ばれし者に与えられた機会をこの物語の主人公・倉田翼は手にしてしまう。自分の命と引き換えに・・・彼の魂は異世界において「エルネスティ・エルチェバリア」として転生する。しかも前世の記憶を持ったまま!そう前世での彼はメカヲタクだったのだ!生まれ変わった世界はロボットが動く世界!? そんな世界でヲタクの暴走は続いてく・・・ちなみに自分もヲタクです（笑）

サポーターS.Kの「児童書」の本

[『怪盗クイーンはサーカスがお好き』はやみねかおる／作（講談社）](#)

"怪盗"夢があるように感じませんか?私だけでしょうか?

「ルロン三世」や「怪盗二〇面相」を小さい頃から読んできた私は"怪盗"というものにすごく憧れていました。

そんな怪盗のイメージをいい意味で裏切ってくれた怪盗クイーン。ユーモアのセンスがあつて、遊び心に溢れていて、親近感が持てるキャラクターが作りだす作品。1冊読むとシリーズ全部を読みたくなります。（現に私は高校生になっても読んでいます。）

まるで今でも怪盗が存在しているような気にさせてくれるそんな本です。ぜひ読んでみて下さいね。

サポーターN.Tの「ホラー」の本

[『インシテミル』米澤穂信／著（文藝春秋）](#)

「すみません。こういう雑誌に詳しい方ですか？」

主人公、結城理久彦はコンビニで声を掛けてきた女性、須和名祥子との出会いがキッカケであるアルバイトに参加した。

作業内容、人文科学的実験の被験者。時給、十一万二千元。

その恐ろしい実験内容とは・・・!?